

(平成23年11月21日版)

変更の可能性がある諸元		何が起ったら変更を検討するか ※変更の検討は、その現象が顕著に見られたと判断された場合に実施する。		何を確認するのか (指標となるもの)	調査方法	備考
		現象	変更諸元 番号			
計画検討の 前提条件	①計画波浪	蓄積した波高・周期データ(5~10年程度)の統計値が大きい・小さい	①	波高・周期	波浪観測	
	②計画潮位	蓄積した波向データ(5~10年程度)の統計値の方向が変化	①	波向	波浪観測	
	③河川流出土砂量	蓄積した潮位データ(5~10年程度)の統計値が高い 中部流砂系の対策が進み、その効果が海岸に表れる	② ③	潮位 河口周辺の地形変化	潮位観測 汀線・深淺測量	
養浜	①場所	浜幅の維持回復が早い・遅い	①②	汀線変化	汀線・深淺測量	広域のデータを定期的に収集
	②量				カメラ観測	ポイントのデータを連続的に収集
	③運搬方法	等深線形状の連続性	①②	等深線形状	汀線・深淺測量	
	④投入方法	突堤の先端水深の変化が早い・遅い	①②⑤	突堤の先端水深	汀線・深淺測量	
	⑤材料(粒径)	海浜土砂量の維持回復が早い・遅い	①②	海浜断面形状(土量)	汀線・深淺測量	
		宮崎港への流出土砂量が多い・少ない	①②④⑤	港湾区域の土量変化	汀線・深淺測量	
		台風等での短期的な地形変化	①②④⑤	汀線・海浜断面形状(土量)	汀線・深淺測量	
		前浜勾配がきつい	⑤	前浜断面形状	汀線・深淺測量	
		飛砂量が多くなる	①②④⑤	飛砂	飛砂調査	
		砂浜の砂が粗くなる	⑤	底質の粒度	底質調査	
		海水が濁る	④⑤	水質	水質調査	
		アカウミガメの上陸・産卵に影響	④⑤	アカウミガメ産卵・上陸実態 砂浜の固結状況	アカウミガメ上陸実態調査 固結調査	実際のカメの上陸・産卵数を調査 既往検討で得られているカメの産卵可能な硬さ以内に収まっているか事前に調査
		植生が変化	①③④⑤	植生分布	植物調査・植生断面調査	
		底生生物が変化	①②④⑤	底質・底生生物分布	底質・底生生物調査	
		魚介類・付着生物が変化	①②④⑤	魚介類・付着生物分布	魚介類・付着生物調査	
		幼稚仔が変化	①②④⑤	幼稚仔分布	幼稚仔調査	
		浮遊生物が変化	①②④⑤	浮遊生物分布	浮遊生物調査	
		鳥類が変化	①②③④⑤	鳥類分布	鳥類調査	
		昆虫が変化	①②③⑤	昆虫分布	昆虫調査	
施工中の市民からの苦情		①③④	市民意見	市民談義所・よろず相談所・ヒアリング		
突堤		①長さ	浜幅の維持回復が早い・遅い	①②⑧	汀線変化	汀線・深淺測量
	②高さ				カメラ観測	ポイントのデータを連続的に収集
	③幅	等深線形状の連続性	①②	等深線形状	汀線・深淺測量	
	④被覆材	突堤の先端水深の変化が早い・遅い	①②	突堤の先端水深	汀線・深淺測量	
	⑤横堤の必要性	海浜土砂量の維持回復が早い・遅い	①②⑧	海浜断面形状(土量)	汀線・深淺測量	
	⑥施工中の配慮	宮崎港への流出土砂量が多い・少ない	①②⑧	港湾区域の土量変化	汀線・深淺測量	
	⑦撤去	県離岸堤区域の浜幅の維持	①②⑧	汀線変化	汀線・深淺測量	
	⑧位置	県離岸堤沈下状況(天端高、前面水深)	①②⑧	離岸堤天端高さ	水準測量	離岸堤区域の対策(手当)の検討と合わせて必要に応じて計画の見直しの検討をする
				海浜断面形状	汀線・深淺測量	
	⑨洗掘防止工	沿岸流の変化	①②⑧	流向・流速	流況調査	
		堤体が沈下	②⑨	堤体の天端高さ	水準測量	
		突堤に沿った流れが発生	①②⑤	流向・流速	流況調査	
		利用時の安全性に問題	④⑥⑦⑧	利用状況分布	利用調査	
		アカウミガメの上陸・産卵に問題	④⑥⑦	アカウミガメ産卵・上陸実態	アカウミガメ上陸実態調査	※その他動植物への影響についても検討の可能性あり
		底生生物が変化	⑥	底質・底生生物分布	底質・底生生物調査	
		魚介類・付着生物が変化	④⑥	魚介類・付着生物分布	魚介類・付着生物調査	
		施工中の市民からの苦情	⑥	市民意見	市民談義所・よろず相談所・ヒアリング	
景観に関する市民からの苦情		④	市民意見	市民談義所・よろず相談所・ヒアリング		
隠し護岸		①高さ	浜崖が後退	①②③	浜崖形状	汀線・深淺測量
	②材料				カメラ観測	ポイントのデータを連続的に収集
		材料が流出	②③	護岸の状況	巡視	
	④施工中の配慮	護岸が露出	③	護岸の状況	巡視	
		護岸を越波	①	護岸の状況	巡視 カメラ観測	高波浪時の監視
	台風等での短期的な地形変化	①②③⑤	護岸周辺の地形変化	汀線・深淺測量		
	利用時の安全性に問題	②④⑤	利用状況分布	利用調査		
	アカウミガメの上陸・産卵に影響		②③	アカウミガメ産卵・上陸実態 砂浜の固結状況	アカウミガメ上陸実態調査 固結調査	実際のカメの上陸・産卵数を調査 既往検討で得られているカメの産卵可能な硬さ以内に収まっているか事前に調査
		植生が生育できない	③	植生分布	植物調査・植生断面調査	※その他動植物への影響についても検討の可能性あり
	施工中の市民からの苦情	④	市民意見	市民談義所・よろず相談所・ヒアリング		
	景観に関する市民からの苦情	②③	市民意見	市民談義所・よろず相談所・ヒアリング		